

### 障がい児 サーフィン体験

田原市にある若見海岸と赤羽根西海岸で障がい者サーフィン体験を行いました。この活動は、障がいのある子どもたちがサーフィン等を通して楽しく活動できる居場所づくりやそれを通じた障がい理解を目指すことを目的としました。初めにゴミ拾いを一緒に行いました。子どもとコミュニケーションをとることもや自然環境をよくすることを目的としました。次にサーフィンのデモンストレーションを行いサーフボードに乗るイメージを陸で掴み、実際に海で行ってみました。初めは恐怖心が強く戸惑



### ノーマライゼーションを目指して

## SDGsサーフィン フェスティバル

十月二十二日に田原市の白谷海浜公園でサーフィンフェスティバルを行いました。このイベントでは、来場する子供や来場者にサーフィンについて、また、環境問題についての興味関心を向上させSDGsについて学ぶことを目的とし、プログラミング教室やモニUMENT作成などを行いました。プログラミング教室・モニUMENT作成では、砂浜に落ちていた漂流物やゴミなどを活用し、環境問題について子供たちに考えてもらうことが出来ました。海ではサーフィン体験を行い、講師はプロサーファアの杉原康幸さんに子供たちにサーフィンを教えていただきました。また、スペシャルゲストとしてはんやの金田哲さんや、DefTechSMicroさんが出演し、会場を盛り上げていただきました。



いを感じていた子もいましたが、回数を重ねるごとに楽しさや挑戦心が芽生えてきたと思えました。サーフィン体験の後はスイカ割りを行いました。みんなで声を掛け合い楽しい時間を過ごすことができました。出会った頃よりもコミュニケーションが増え、「また一緒にサーフィンをしたい!」と子どもたちからの声にやりがいを感じました。



とても素晴らしい機会に参加できて良かったです。



学生スマイルビーチプロジェクト実行委員として、約半年携わり、一つ一つの企画でたくさん苦労や大変なこともありましたが、その倍の喜びや達成感を味わうことができました。特に実行委員としての初めての障がい者サーフィン教室は、自分に余裕がなく不安とドキドキでいっぱいでした。ですが、イベント後の子どもたちの笑顔や、またやりたい!と言ってくれた時の喜びは今でも忘れられませんが、半年間での沢山の貴重な経験をこれからの大学生活に活かす、将来、誰かのために頑張ることが出来る人になり、社会に貢献できるようにしたいです。

障がい児サーフィン教室で私は初めて発達障がいを持つ子どもと交流しました。2023年度第一回目に行ったサーフィン教室で初めて発達障がいを持つ子どもに話しかけに行った時は、お母さんを盾にして隠れてしまい、中々おしゃべりすらしてくれない子や会話を成立させることが難しい子もいてとても不安でした。しかしビーチコミュニケーションとサーフィン教室で子どもに目を合わせて話しかけたり、手を繋いだりなど工夫をして徐々に距離を詰めていくことで、安心感を与えることができ、自分のお母さんに接しているのと同じように懐いてくれるようになりました。また、陸上では会話をするのは、時間がかかっていた子どもも海に入ると、不思議なことに返事が早くなり会話が弾むようになりました。海には脳を活性化させる能力がありこのような現象が起きたと考えられます。障がいを乗り越えるために海の力はとても有効的だと実感することが出来ました。スマイルビーチプロジェクトは、障がいを持つ子どもに全力で楽しむことと障がいを乗り越える環境を提供出来る素晴らしいものだと感じることが出来ました。



最後に

スマイルビーチプロジェクトは知的・発達障がい児の安心できる居場所づくりを目的として活動を開始しました。田原市の『美しい砂浜と海』という恵まれた地域資源を有効活用しながら、障がいを持った子どもたちが活躍できる場を創り出し、グループで行動する事の大切さやチームで1つの物事を成し遂げる達成感、自然の魅力、楽しさをもっとたくさん体験してもらいたいと考えています。

また障がいのある人に関わる機会の少ない人達には、障がいを持った子どもたちと接することで交流が深まり、社会に貢献する喜びを感じてもらおうと、障がいに対する偏見を無くし、理解やサポートが深めてもらいます。この積み重ねが、ノーマライゼーションの地域づくりになっていくと信じています。2022年より至学館大学と協力体制を図り学生と一緒に活動しています。2024年も活動していきますので、皆さんもぜひこの活動に参加して「ノーマライゼーションの地域づくり」を応援してください。

### ノーマライゼーションとは



高齢者や障がい者などの社会的弱者を特別視せず、誰もが同等に生活ができる社会を目指す考えです。

私たちはノーマライゼーションの地域づくりを応援しています

